

未来ビジョン研究センター 特任研究員（特定短時間勤務有期雇用教職員）募集

- 1.所属：東京大学未来ビジョン研究センター 技術ガバナンス研究ユニット
- 2.職名及び人員：特任研究員1名
- 3.勤務形態：非常勤（特定短時間勤務有期雇用教職員）
- 4.勤務場所：東京大学未来ビジョン研究センター（本郷キャンパス）
- 5.契約期間：2023年4月1日～2024年3月31日
- 6.更新の有無：予算の状況、従事している業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、健康状況等を考慮の上、年度単位により更新する場合があります。ただし、更新は1回、在職できる期間は2025年3月31日を限度とする。
- 7.試用期間：採用された日から14日間
- 8.職務内容：未来ビジョン研究センター技術ガバナンス研究ユニットにおいて、海洋プラスチック問題を背景とする地域におけるプラスチック削減方策に関する社会科学研究に従事する。具体的には、地域レベルで自治体等がとりうる政策オプション及びその実施を継続的に可能にするような移行戦略の検討を、具体的取組を進める自治体等とも連携して、国際比較も踏まえて行政学・公共政策学といった社会科学的観点から進める。
- 9.就業日等：週4日、1日7時間45分 ※時間外労働を命じることがあります。
- 10.休日：土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
- 11.休暇：年次有給休暇、特別休暇等
- 12.給与：時給2,500円～3,500円程度 ※資格、能力、経験等に応じて決定する。
通勤手当（原則55,000円/月まで。支給要件を満たした場合）、超過勤務手当
退職手当の支給なし
- 13.加入保険：法令の定めるところにより、健康保険、厚生年金保険、雇用保険に加入
- 14.応募条件：
 - ・行政学・公共政策学等の分野で修士の学位・専門職の学位あるいは同等以上の学位を取得していること
 - ・地域における環境政策に関する研究実績があること
 - ・関連学問分野や関係組織との調整・対話も含む多様な業務に耐えうる柔軟性をもっていること
 - ・社会のステークホルダーとの連携に関する実務的経験があること
 - ・英語での研究の経験および国際的なネットワークで研究する能力があること
- 15.提出書類：
 - (1)東京大学統一履歴書（下記よりダウンロードし作成のこと）
<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html>
 - (2)研究業績リスト

(3)主要論文の別刷り（3篇以内、コピー可）

(4)研究等に関する業績及び今後の研究計画の概要（A4、2ページ以内）

(5)貴方について意見を伺える方の連絡先（1名）

16.応募締切：2023年1月12日（木）必着

※適任者がいない場合は、採用を見送ることがあります。

17.選考方法：書類審査および面接試験

18.採否の決定：個別に連絡します

19.書類提出及び問い合わせ先：

<郵送での提出の場合>

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 伊藤国際学術研究センター
東京大学未来ビジョン研究センター 関則江

※封筒に「特任研究員応募書類在中」と朱書し、記録が残る方法で送付して下さい。

<電子媒体での提出の場合>

e-mail:ifi_tg[at mark]ifi.u-tokyo.ac.jp

上記メールアドレスにお送りください。メールアドレスの[at mark]は@に置き換えてください。

※件名に「特任研究員応募」と付けてください。

20.募集者名称：国立大学法人東京大学

21.受動喫煙防止措置の状況：勤務地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）

22.その他：選考結果に関する事由についてはお答えできませんのでご了承ください。

応募書類は本応募の用途に限り使用し、個人情報には正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与をすることは一切ありません。なお、応募書類は返却いたしませんので予めご了承ください。

東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。

採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。